

広東省科学技術庁・近畿経済産業局
環境・省エネ分野における包括協力文書交換式
中日環境・省エネ技術ワークショップ

- 日時：2016年3月16日(水)
- 場所：東方賓館 8階 東方庁
- 主催：中華人民共和国広東省科学技術庁、日本国近畿経済産業局
関西・アジア環境・省エネビジネス交流推進フォーラム
(Team E-Kansai)

【両機関からの挨拶】

広東省科学技術庁と近畿経済産業局は、昨年秋から両地域の経済交流の促進、とりわけ環境・省エネ分野における新たな協力の枠組み構築に向けて、熱心な議論を進めてきました。

両機関の真摯な努力の結果、非常に短期間で具体的な協力体制の整備についての合意に至り、本日包括協力文書を締結いたします。

ご協力・ご支援を頂いた日中関係者の皆様に対し、改めて心から感謝を申し上げます。

【本日のプログラム】

第1部：広東省科学技術庁と近畿経済産業局による包括協力文書交換式
(9:30~10:30)

1. 広東省科学技術庁と近畿経済産業局による包括協力文書の交換
2. 南海区環境保護産業協会と関西・アジア環境・省エネビジネス交流推進フォーラム (Team E-Kansai) のMOU交換
3. 中日合作先行プロジェクトの紹介
4. 広東省科学技術庁からの挨拶
楊 軍 広東省科学技術庁副庁長
5. 近畿経済産業局からの挨拶
浅井 亨 近畿経済産業局 通商部長
6. 科技交流合作処から中日協力プログラム計画の紹介

第2部：日本企業による技術プレゼンテーション（10:30～12:00）

午後の部、中日環境・省エネワークショップ参加企業による技術プレゼンテーションです。（詳細は以下をご覧ください。）

第3部 日中環境・省エネワークショップ（13:30～16:30）

①	関西・アジア 環境・省エネビジネス交流推進フォーラム (Team E-Kansai)	Team E-Kansaiは日本の関西地区を中心に、水処理、大気汚染対策、廃棄物処理、省エネルギーの技術を保有する企業・団体約170社が参加するフォーラムで、中国、ベトナム、タイ、インドネシア等の各地で、現地政府機関、団体と環境課題改善のためのビジネス交流に取り組んでいる。
②	株式会社日吉	ケイラックス生物検定法：2005年に日本国環境省に公定法として認められたダイオキシン類の簡易測定法で幅広い試料媒体を対象に利用されている。日本、アメリカ、EU、台湾で公定法として利用され、中国は公定法検討中である。
③	大和化学工業株式会社	VOC処理装置【活性炭吸着式溶剤回収装置】：顆粒状活性炭を充填したVOC排ガス吸着ユニット、活性炭再生ユニット、及び乾燥ユニットからなるVOC回収装置で、クローズド密閉式の排ガス処理を実現している。
④	安川通商（上海）実業有限公司	逆浸透（RO）膜技術を利用した含油廃水処理システム：ダイセン・メンブレン社のチューブラー式RO膜ユニットを組み込んだ高COD含油排水の油水分離システム。クロスフロー方式により目詰りを抑制し、薬剤不要の自動連続運転で排水処理費用を削減する。
⑤	株式会社堀場製作所	HORIBA Ltd., founded in 1953, Kyoto Japan, has been devoted to development, manufacture & sales of various instrument. It established its Beijing office in 1996. Since then, the later 20 years have seen its prosperous development. It established affiliated agencies in Shanghai, Guangzhou, Shenzhen, Chongqing, Yunnan, etc., It has 5 segments, Automobile test, process & environment, medical, scientific & semi-conductor.
⑥	日立造船株式会社	OD用曝気攪拌装置、下水高度処理用高速繊維ろ過装置、し尿処理設備：中国側のパートナーに下水処理設備の元請をなってもらい当社は高性能の曝気攪拌装置、高速繊維ろ過装置等を納入する